

# 国際社会で活躍できる人材をめざして

～未来を生きる子どもたちに国際社会に生きる基礎を～

2017年7月26日

於:横浜市立梅林小学校(新杉田)

湯澤 三郎

(一財)国際貿易投資研究所

国際人をめざす会

# 急変する日本を取り巻く環境

- 急拡大する多様性と交流（人種、文化、経済、情報・・・）  
4年で三倍増の外国人観光客/ 企業の海外事業売上高比率は58%に/ 上場企業のM&Aに純益の3分の1を投入/
- 周回遅れの日本  
韓国サムスンの地域専門家養成（1500百万円×5000人）  
中国の特殊言語専門家養成（エジプト語にまで数百人単位で）  
日本人留学生が減少、海外駐在を忌避する企業人と公務員、

# 払底する国際人材

- 企業の8割が「国際人材が不足している」と感じている
- 全国レベルの充足率は2割程度
- 日系の現地企業はどんな人材を求めているか？  
……………最大公約数は「前向き思考でやる気のある人」に収斂
- 日本のM&Aの過半は失敗との調査結果  
原因は「現地企業スタッフを使いこなせない」からではないか。  
即「使いこなせる人材が本社から派遣されない」「本社に人材がいない」

# 国際人材とは

- 国際人材とは;「国際社会でコミュニケーションを図れる人」=相手からグレートコミュニケーターと言われるような……
- コミュニケーションとは;
- 相手との共通部分を探して拡大する努力を進んで行う
- 相手の話したいことに興味を持つ=まず聞く姿勢
- 相手の話から自分の関心事項との共通点、共通意識を探す
- 相手の話を自分の関心事項と重ねて深掘りした話を引き出す
- 自分の理解、認識が深化したことに感謝
- 相手と共有できた関心事項を相互に持続的に発展させる期待

# 世界が共有する価値観

暮らし、家族愛、愛情、友情、誠実、郷土愛、愛国心、寛容、公正、信仰、親切、いたわり・思いやり、共感力、健康、生命、努力、信用、礼節、平和……(正義、自由)

- ◆ 共有価値観が国際ルール、国際ビジネス、国際交流の基になる。
- ◆ この価値観を個人、家庭、団体・会社、国家でどう育てゆくか。
- ◆ 凡ゆる場、人との交流、知識・経験はこの目標に収斂する。(人づくりの基本)

# 基礎学習→基礎体力→基礎価値観

- 外国人旅行者が日本で驚くこと；  
清潔、正確、安全、親切、便利、礼儀正しさ……  
この公德心、道義性、潔癖性はどうして生まれたか？
- 人格の基礎をつくる「ハッと」体験（＝言葉、出来事、出会い）
- 結論ではなく、「……そうかもしれない、そうでないかもしれない。考えてみよう」式の提起

# BHV (Basic Human Value)の涵養

- DNAとして持つ日本人らしさに加えて、意識化された基本的価値観を持つこと。(人間本来が共有する価値観の意義を再確認すること。)
  - 涵養へのアプローチはシンプルであるはず
  - アプローチの基本は共感能力の涵養  
共感能力の感度を高めるために(コミュニケーションのコア);
    - \* 直接体験→発見、再発見、できごと、出会い
    - \* 間接体験→言葉、書中人物の生き方、出来事
- 言うなれば、「天と人」からのメッセージに耳を傾ける習慣をつけること

# 子供たちの夢と希望を重ね合わせた習慣化

- 夢と希望の意味; 受け止める視点があるとより効果的になる
- 「努力すれば叶えられる」確信を生むために;
- \* 「自分一人では何事もできないけれど、全ては一人の強い意志と情熱から始まる」 → コミュニケーションの大切さ
- \* 「お天道様は見てるよ」を超えて、
- 「お天道様は見ててくれるよ」への確信
- \* 言うなれば”SPIRITUAL”に生きること
- \* BHVは“HUMAN & SPIRITUAL”への生き方へのシフト



# Human & Spiritual な生き方

## ～基礎と実行を習慣化する～

- 共感能力＝「可哀そう」「よかったね」を素直に言えるために；
  - \* 「スマイル表」＝人に☺で接した、☺を貰った数を毎日記して皆で経験を発表し合う
  - \* 物語の「読み聞かせ」
  - \* 「生徒の小さな親切」の発掘と「よかったね」の共有
- コミュニケーション能力を育てる＝
  - \* 「お早う、おめでとう、ありがとう、ごめん、よろしく、どうぞ」を日常化する。

# 日常の外国、将来の世界—終わりに

- 趣味は世界の人と共有できるもの(世界への拡がり)
- 「自分の役割、自分らしさは外国が待っているかもしれない」
- 日常の食品、日用品、衣料品から外国を発見する
- どんな職業でも必ず外国とのビジネスで関わりがある
- その日、その時のために備えていれば必ずチャンスがある
- 御小遣いでも;ラジオ語学講座、ネット利用、英語の歌を憶える
- メディアで外国のニュースを読み地図で探す
- 地域の「外国人支援ボランティア」の話聞く